

## コンプライアンス基本方針とコンプライアンス綱領（要約）

コンプライアンス基本方針を柱にコンプライアンス綱領を策定し、グループすべての役員・従業員の行動規範として実践し、“社会から信頼される企業”になることを目指します。

### コンプライアンス基本方針

- 1.社会（地域）貢献
- 2.公正で適正な取引および安全なサービスの実現
- 3.適時開示及び個人情報保護
- 4.健全な職場環境の確立
- 5.反社会的勢力との関係断絶

### コンプライアンス綱領（要約）

#### ●法規範の遵守と良識ある企業活動

- ・国内外の法令の遵守、社会規範の尊重
- ・独占禁止法の遵守、適正な販売活動
- ・海外腐敗行為防止法（FCPA・BA）汚職防止のための法令・ルールの遵守
- ・人権の尊重と差別の禁止
- ・知的財産権の保護
- ・個人情報保護

#### ●社会と共に

- ・企業市民として社会への貢献と社会の発展に寄与する
- ・防災・災害対応力強化により人命尊重と危機管理物流など事業継続計画（BCP）の整備
- ・政治・行政との健全な関係維持
- ・反社会的勢力との関係断絶
- ・環境に関する条約・法令の遵守と環境保護の取組み強化

#### ●お客様と共に

- ・商品の適切な品質管理と安全性の確保
- ・医薬品など商品の適切な情報提供の実施と適正使用の推進
- ・公正かつ自由な競争を確保した適正な販売活動と適正取引

#### ●従業員と共に

- ・安全かつ健全な職場環境の構築と維持
- ・職場のハラスメント（セクシャル、パワー、ジェンダー等）の防止
- ・従業員への教育の充実
- ・内部通報制度の充実

#### ●株主・投資家との関係

- ・適切な情報開示と経営の透明性の確保
- ・株主・投資家との建設的な対話
- ・インサイダー取引の禁止及び防止